

## 2023年 (2023年1月～12月)

### 〈書籍〉

- 増田知子.回復期の運動療法.岩田健太郎 編.標準理学療法学 運動療法学各論 第5版, 医学書院, 2023年(in press)

### 〈論文〉

- Takaya S, Kato T. Sequential gaze-shifting approach to reconstruct self-portrait and daily activities in hemispatial neglect after stroke. *Neurology: Clinical Practice*, 2023 Feb; 13(1): e200112.
- Fukuma K, Kamata M, Yamamoto K, Yokota C, Abe S, Tanaka T, Nakaoku Y, Nishiura K, Koga M, Takaya S, Sugimoto K, Nishioka S, Wakabayashi H, Fujishima I, Ihara M. Pre-existing sarcopenia and swallowing outcomes in acute stroke. *Clinical Nutrition*, 2023;42: 1454-1461.
- 増田知子. 電子制御式膝ブレーキ Robochemia GS Knee で拓く新しい長下肢装具を用いた運動療法.日本義肢装具学会誌.2023 ; 39 : 174-180

### 〈学会発表〉

- 上野奨太, 吉尾雅春. 適応的な歩行制御に問題を呈した左視床穿通枝動脈梗塞の1例 -症例報告-. 第21回日本神経理学療法学術大会. 横浜, 2023年9月.
- 倉橋昂汰, 川元芳彦, 増田知子, 吉尾雅春. 視床病変により職業動作である階段昇降能力が制限された症例の経験-症例報告-. 第35回大阪府理学療法学術大会. 大阪, 2023年7月.
- 武部優希, 川元芳彦, 伊藤直城, 増田知子, 吉尾雅春. 脳卒中片麻痺患者に対する Throttle Strap の試用 -症例報告- 第21回日本神経理学療法学術大会. 横浜, 2023年9月.
- 木村祥吾, 夏原耀一, 上野奨太, 鈴木愛, 吉尾雅春. 転倒により屋外歩行練習の遅延を認め自立した屋外歩行の獲得に至らなかった左視床出血例について. 第10回慢性期リハビリテーション学会. 長崎, 2023年3月
- 細川真由, 高山蒼, 吉尾雅春. 生きがいである作業と家庭内役割の再獲得を目指した一症例. 第10回慢性期リハビリテーション学会. 長崎, 2023年3月
- 後藤祐貴, 吉尾雅春. 姿勢制御障害を呈した高齢女性の歩行再建. 第62回近畿理学療法学術大会. 和歌山, 2023年2月.
- 後藤祐貴, 森本恵弥, 増田知子, 吉尾雅春. 上行弓部大動脈瘤術後の脳梗塞により左片麻痺を呈した症例の歩行再建に対する再考. 第35回大阪府理学療法学術大会. 大阪, 2023年7月.
- 上村奈穂子, 久保千穂, 名古将太郎, 熊倉勇美, 羽田樹生, 橋本康子. PLP を用いた発話訓練により改善した偽性球麻痺による重度 dysarthria の一例. 第24回日本言語聴覚学会. 愛媛, 2023年6月
- 藤原未来, 永松叶絵, 仲田敦子, 三輪千尋, 羽田樹生. 既往歴の整形疾患に加え、左片麻痺を発症した患者に対する下衣操作獲得に向けた取り組み. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会, 福岡, 2023年6月
- 中村早緒里, 鞍田三貴. シンポジウム-脂質異常症の栄養管理はどうあるべきか～情報共有の実際から～. 第54回日本臨床栄養協会近畿地方会. 大阪, 2023年2月
- 生田理子, 林敦史, 吉尾雅治. 視神経脊髄炎に対する回復期リハビリテーションの経過報告. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会, 福岡, 2023年6月
- 黒田歩, 村田宏之, 吉尾雅春. 既往の脳出血と反対側に生じた被殻出血により異常歩行が増悪した症例の経過. 第62回近畿理学療法学術大会, 和歌山, 2023年, 2月
- 黒田歩, 川元芳彦, 伊藤直城, 増田知子, 吉尾雅春. GS Knee の使用が遊脚相に及ぼす運動学的変化 ～3症例間の KAFO 膝遊動との比較～. 第21回日本神経理学療法学術大会, 横浜, 2023年, 9月
- 夏原耀一, 安本絢美, 森涼子, 吉尾雅春. MTDLP を活用し園芸活動獲得を目指した視床出血の一例. 第57回日本作業療学会, 沖縄, 2023年11月

- 山浦大輝、吉尾雅春.視床出血による姿勢定位障害により歩行自立に至らなかった症例の考察.第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会,宮崎,2023年11月
- 林敦史, 増田知子, 吉尾雅春. 回復期脳卒中片麻痺患者に対する長下肢装具を用いた歩行練習の効果—1症例の分析—. 第21回日本神経理学療法学術大会. 横浜, 2023年9月.
- 川端舞、林敦史、吉尾雅春、強い早期退院希望がある患者にインフォームドコンセントを行った症例、第31回日本慢性期医療学会、大阪、2023年10月
- 山本宏樹,増田知子,吉尾雅春. 一足一段階段昇降と裸足歩行獲得に至った重度脳卒中患者に対する装具療法. 第21回日本神経理学療法学術大会. 横浜, 2023年9月.
- 中井晴香、上野奨太、鈴木愛、吉尾雅春、頻繁な疼痛の訴えがあった視床出血例に対する理学療法介入と経過  
第31回日本慢性期医療学会、大阪、2023年10月
- 高橋航、武部優希、吉尾雅春,脳卒中を契機に長期間に渡るフレイル状態から脱却に至った経験  
第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 宮崎,2023年11月
- 笠岡沙矢、熊倉勇美、北野剛史、骨折後に誤嚥性肺炎を発症、廃用症候群を呈しPEG造設となったが、3食経口摂取に至った高齢の一症例の経験. 第31回日本慢性期医療学会、大阪、2023年10月
- 酒井健雄 高屋成利 吉尾雅治 三輪千尋 羽田樹生:腰部増生血管塞栓術による疼痛治療後に生じた脊髄円錐部障害の一例 第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 宮崎 2023年11月
- 小川拓海、錦戸蒼馬、仲田敦子、吉尾雅治. ラクナ梗塞と廃用症候群による在宅復帰困難から課題指向型アプローチや環境調整で在宅復帰を果たした症例. 第31回日本慢性期医療学会、大阪、2023年10月
- 西村武志、新石紀久美、荒木優子.回復期リハビリテーション病院における屋外リハビリテーション時の急変対応についての取り組み. 第31回日本慢性期医療学会、大阪、2023年10月